

経済学部経済学科 4年 M.T

『四畳半神話大系』 森見登美彦 著

新入生の皆さんようこそ専修大学へ！それぞれが思い思いのキャンパスライフを思い描いていることでしょう。サークルにアルバイト、そして我々compassのようなボランティア活動。二十歳を超えればお酒だって飲めます。恋愛だってもちろんできます。やろうと思えばなんだってできるのがこれからの四年間です。

とはいえ学生である以上ちゃんと勉強はしなくてははいけません。ましてや変な友達を作ってしまう遊びまわって留年なんてしたら大変です。ろくなキャンパスライフになりません。え？そんな生活もあこがれる？しかし一度きりの四年間失敗なんてしたくないですよ？後悔したって取り戻せませんから。もしどうしてもそんな生活にあこがれるというならば、悪友に振り回され、謎の自由人に絡まれて、それでも一丁前に恋をしてしまった男の物語を読んでみましょう。それでもなお憧れるかどうかはあなた次第です。

さてこの『四畳半神話大系』は大学三年になって後悔しまくっている男が主人公。癖しかない人間に囲まれながら意中の人に近づこうとあがいています。独特な文体と不思議な体験の連続でページをめくる手が止まることはなく、気づいた時には彼らの世界に引きずり込まれています。読み終わったころには彼らのような青春を送りたくて仕方が無くなっているでしょう。

生田分館：J/913.6/Mo54 701037046

